

## :: 眼類天疱瘡 (Ocular cicatricial pemphigoid)

Orpha 番号 : ORPHA99922

### 疾患定義

眼類天疱瘡 (ocular pemphigoid) は、両側性、非対称性、慢性、または反復性の結膜炎として現れる上皮下水疱を特徴とする、まれな炎症性の眼疾患であり、異常な組織再生から進行性の結膜線維化と二次性の角膜血管新生を来し、一部の症例では視力低下をきたす。典型例では結膜充血、流涙、灼熱感/異物感、浮腫、角膜輪部炎 (limbitis)、様々な程度の眼痛などを認める。末期には眼瞼癒着を認めることもある。

日本語翻訳版の監訳 :

- 西田 幸二  
(難治性疾患政策研究班「角膜難病の標準的診断法および治療法の確立を目指した調査研究」)
- 大家 義則  
(難治性疾患政策研究班「角膜難病の標準的診断法および治療法の確立を目指した調査研究」)

最終更新日 : 2018 年 2 月

翻訳日 : 2019 年 4 月

本要約の翻訳は国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) からの資金援助の下で行われています。



本要約は情報の提供を唯一の目的として公開しているものです。専門医による医学的ケアの代わりとなるものではありません。本要約を診断や治療の根拠とすることはお控えください。



この情報は、フランスの Orphanet から提供されており、原文 (英語) がそのまま日本語に翻訳されています。このため、診断 (出生前診断・着床前診断を含む)・治療・遺伝カウンセリング等に関する内容が日本の現状と合っていない場合や国内で配信されている他の媒体と一部の内容が異なる場合があります。保険適用に関する診断基準など、国内の医療制度に準拠した情報が必要な場合は、厚生労働省の補助事業により運営されている難病情報センターや小児慢性特定疾病情報センター等の専門情報センターのホームページをご参照ください。



Find more information on the disease and associated services on [www.orpha.net](http://www.orpha.net)